

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



赤い羽根は共同募金のシンボルです。昔、赤い羽根が「善い行い」や「勇気」の象徴とされてきたことによりとされています。

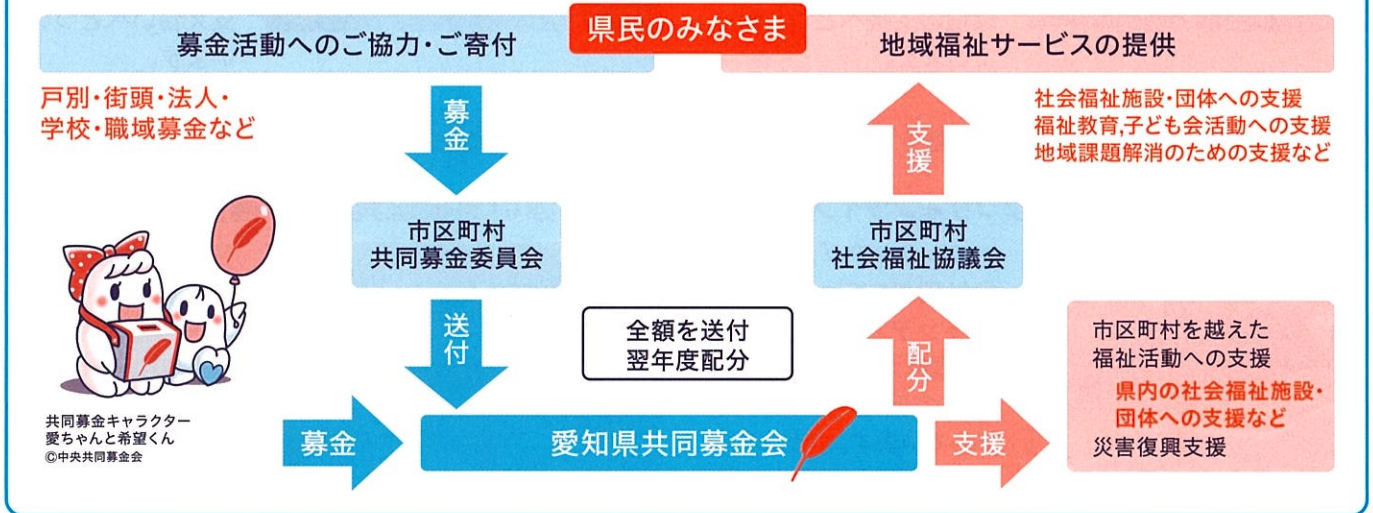
共同募金とは

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、「国民たすけあい運動」として始まり、今年で76回目を迎えます。当初、戦後復興の一助として、戦争で打撃を受けた福祉施設を中心に支援が行われ、その後、社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、民間の社会福祉の推進のために活用されてきました。

そして、社会が大きく変化した現在、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援するしくみとして、また、やさしさや思いやりを届ける運動として、毎年10月1日から全国一斉に行われます。

共同募金のしくみ

愛知県で集められた募金は、愛知県内の福祉活動に活用されています



「じぶんの町を良くするしくみ」赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

インターネットからもご寄付いただけます

- 中央共同募金会が運用するネット決済システムにより、クレジットカードやコンビニなどからも寄付ができます。
- 県や市区町村を指定しての寄付もできます。

ふるさとサポート募金

検索



共同募金会は、税制上、国・地方公共団体と同じように、寄付に対する『優遇措置の対象団体』になっています。

税制上の優遇措置が講じられているのは、共同募金会の行う事業が社会福祉法によって位置づけられた運動であり、共同募金による配分が社会福祉の増進に貢献していると、社会的評価を得ているためです。

2022

この広報紙は、こくみん共済coop、東海労働金庫の協賛金により作成しました。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop



健全・安心・貢献
東海ろうきん



江南市の町を良くするしくみ

誰かのためにと思っただけで募金をしたら、
じぶんたちの町のための募金でもありました。
町のみんなで集めた募金は、じぶんの町を良くする活動に
使われています。



江南市の共同募金によって行われている取り組みを一部ご紹介します

子ども達が安心して学習できる環境を支援しています

～家庭学習応援パック配布の実施～



新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が困窮し支援が必要な世帯へ、子どもが学習で活用できる文房具や図書カードが入った「家庭学習応援パック」をお届けしました。子どもの学習環境の支援へとつながっています。

人と人とのつながり、地域の居場所づくりを支援しています

～ふれあい・いきいきサロン事業～



住民が歩いて気軽に通える場所を活動拠点とした、居場所づくりを支援しています。地区の住民（高齢者、障がい者、外国籍、子育て世帯等）が住み慣れた場所でいきいきと、生活できる地域の支え合いへとつながっています。

ボランティア活動やふくしに関する情報発信を支援しています

～第12回ふくし江南ふれあいまつりオンライン開催～



ボランティアグループや福祉関係者等と協働し、ボランティア活動の啓発、福祉活動の理解や参加への促進を目的に実施しています。ボランティア紹介動画や講演会等を通じて、福祉の理解へとつながっています。

安心して遊べる公園遊具の設置等を支援しています

～赤い羽根遊具設置・補修助成事業～



区や町内会が管理している遊園地（公園）の遊具等の設置や既存の遊具等の補修に対し助成を行っています。子ども達が安心して遊べる環境づくりを通じて、子ども達の居場所づくりへとつながっています。

昨年は共同募金に
ご寄付いただき
ありがとうございました。



今年も共同募金へのご協力をお願いします。

共同募金は、地域の民間福祉のニーズを受け付けてから募金を行う計画募金です。計画を実施するのに必要な額が目標額です。

令和3年度 赤い羽根共同募金実績額

15,197,555円

令和4年度 赤い羽根共同募金目標額

16,300,000円

江南市の共同募金について、もっと知りたい方は

江南市共同募金委員会

〒483-8279 江南市古知野町宮裏121番地(老人福祉センター内)
TEL・FAX(0587)55-5262 Email:info@konan-shakyo.or.jp



寄付や使いみちを
見ることができます